



2004年 新年のごあいさつ

横越町長 浅見良一

明けましておめでとうございませう。
皆さまのご多幸とご繁栄を
心からお祈り申し上げます。

年頭所感

市町村合併

新潟圏域では、13市町村によつて構成された任意の新潟地域合併問題協議会の協議が終了し、新年早々にも法律に基づく合併協議会が設置され、新たな段階を迎えることになると思ひます。今年、将来の更なる飛躍へ向けての重要な年となります。およそ1年後には、人口約80万人の新・新潟市が誕生し、さらにその2年後には日本海側初となる政令指定都市へ移行することを目指しています。

新潟圏域における合併は、合併そのものが目標ではありません。市町村合併により行政制度の合理化・経費削減を行つて財政基盤を強固にするとともに、保健・福祉・教育・産業などの様々な行政サービスを向上し、どの住民も等しく受けることができるようにすることが目的であります。

さらに、政令指定都市を実現することにより、世界へ大きく羽ばたく国際都市、産業経済の拠点機能を持つ都市、福祉や医療、文化や教育が市民に根ざした魅力ある都市の実現が目標であります。

今後、関係市町村が積極的に、合併問題・地域づくりに取り組む、個性豊かで活力に満ちた地域社会、緑豊かな分権型政令指定都市、住民誰もが安心、安全、安定した生活を送ることができ、都市の実現を目指さなければなりません。

大外環状道路と新駅設置

今春には、横雲バイパス横越―亀田間が開通いたします。バイパスの完成は、これまで交通渋滞が慢性化していた現在の国道が、生活道路として安全に利用できるようになるだけでなく、新潟市中心部へのアクセス・利便性が一段と向上することによって、人・物の往来が盛んになり、地域経済の活性化を

もたらします。

また、新潟圏域の大動脈となる大外環状道路は、大阿賀橋から広域農道までの間が、平成16年度供用開始の予定で工事が進んでおります。横雲バイパスまでの間については、一日も早く供用開始できるように全力を注いでいるところであります。

二本木の駅設置については、地域の発展だけでなく、新潟市中心部での交通渋滞緩和の面からも極めて重要であり、新潟地域合併建設計画に取り込みました。今後、周辺の開発、利活用も含めて周辺市町村等との連携を深め、早期実現に全力を挙げ取り組んで参ります。

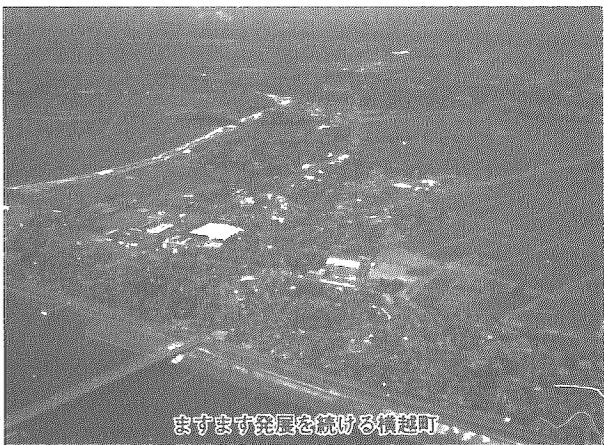
教育

私は、地域づくりはまず人づくりであると考え、教育・文化の振興こそが未来を創る礎と考えております。

昨年、長年の念願でありました横越中学校の新校舎が完成しました。学習環境が整った大変立派な施設であり、子どもたちをはじめ、町民の生涯学習の場

としての活用が大いに期待されるのであります。学校・家庭・地域・行政が相互に協力し合い、地域の将来を担い、心豊かにたくましく生きていく子どもたちの健全育成に、今後とも力を注いで参りたいと思ひます。

これからも町民の皆さまのご理解とご協力を得ながら積極的に施策を展開し、安心、安全、安定した「緑豊かないきいきとした町よこし」創造のため、全力を挙げて取り組んで参る所存であります。本年もよろしくお願ひいたします。



ますます発展を続ける横越町

議会 12月 定例会

新潟地域合併協議会

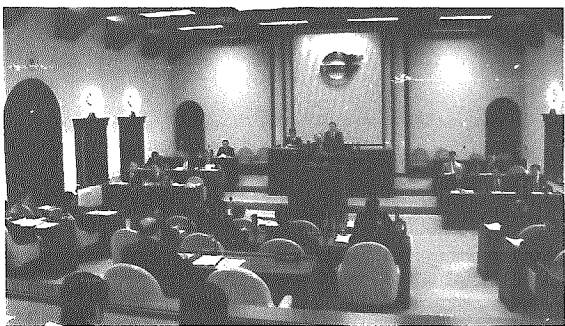
(法定協議会) 設置と

一般会計補正予算などを可決

横越町議会12月定例会が、12月10日から12日までの3日間の会期で開催されました。

初日には、町長による行政報告があった後、一般質問に6名の議員が立ち、平成16年度予算編成方針、子どもの安全・防犯対策、横木農道の交通安全対策などについて、町長や担当課長に質問しました。

続いて、平成15年度横越町一般会計補正予算や国民健康保険特別会計補正予算、横越町廃棄



おもな議案

■新潟地域合併協議会の設置

地方自治法及び市町村の合併の特例に関する法律に基づく協議会が設置されます。

■平成15年度一般会計補正予算(第5号)

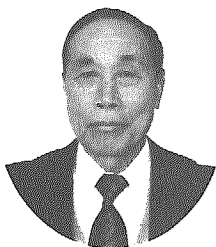
歳入歳出の総額にそれぞれ2,683万円を追加し、総額38億5,973万8千円となりました。歳出の補正の主なものは、町道舗装新設工事・土地購入費等1,700万円、合併に関する電算システム調査委託料等998万円、身体障害者小規模通所授産施設運営事業補助金550万円、幼児医療費389万円、東町コミュニティ助成事業助成金210万円、横越町所蔵行政

第12回 景観再発見 写真コンテスト 審査会開催

資料整理事業委託料204万円、小学校食器消毒保管庫110万円などを追加、下水道事業特別会計繰出金1,500万円、基本健康診査・各種がん検診委託料350万円、心身障害者通所援護施設補助金329万円、水田作付体系転換実証事業補助金等175万円などを減額しました。

■監査委員の選任

今井誠氏(木津? 75歳)が再任されました。



11月26日、第12回横越町景観再発見写真コンテストの審査会が、役場にて開催されました。今回のテーマは「横越町のイベント、催事、自然など」で、町内外から31名97点の応募があり、チューリップフェアや木津薬師火祭り、北方文化博物館、阿賀野川、農作業など、四季折々の町の魅力をとらえた力作がたくさん集まりました。審査の結果、左の方々が入賞されました。

◆町長賞

市村 文雄 (東町1)

◆観光協会会長賞

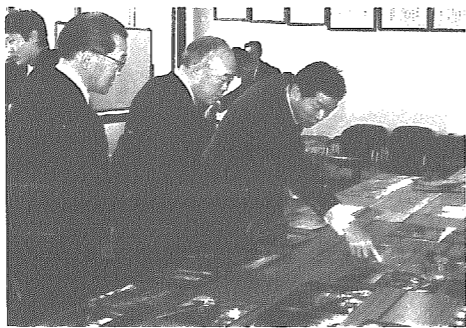
清水 政一 (加茂市)

◆優秀賞

- 村山 智子 (新潟市)
- 佐藤 伸 (亀田町)
- 鷺津 武 (五泉市)
- 小林 正孝 (水原町)

◆入選

- 市村 文雄 (東町1)
- 藤井 三津男 (川根町3)
- 高野 栄子 (五泉市)
- 栗原 昭作 (亀田町)
- 武藤 忠一 (五泉市)
- 佐藤 伸 (亀田町)
- 斉藤 光一 (上町3)
- 大野 忠 (新潟市)
- 栗原 光男 (新潟市)
- 川崎 久松 (新潟市)
- ◆特別賞
- J A 亀田郷みなみ組合長賞
- 川崎 久松 (新潟市)
- 北久松 (新潟市)
- 北方文化博物館長賞
- 高野 栄子 (五泉市)
- 富士フィルム賞
- 村山 勇 (新潟市)
- 新潟フジカラー賞
- 栗原 昭作 (亀田町)



力作が並んだ審査会